

社会医療法人 仁生会年報2021 第23号
2021(令和3)年度 (2021.4.1~2022.3.31)



日高クリニック

院長挨拶	183
概 要	184
部署責任者一覧	186
医師一覧	186
職員数一覧	186
年次報告	187
看護部	187
事務部	189
在宅部	190
診療実績・業務実績統計	193

松本和博



令和3年度の日高クリニックの概要を報告します。

令和3年度はどこかの医療機関でも新型コロナウイルス感染症（以下単にコロナと略す）の対応に追われた1年だったと思います。春のアルファ株による第4波、夏のデルタ株による第5波、冬から春以降にオミクロン株による第6波と感染拡大の大きな波が押し寄せてきました。その流行のたびに一般の患者さんと発熱患者さんの線引きに苦慮しました。大人の患者さんは、急性疾患に加えて生活習慣病やアレルギー疾患患者が中心です。冬場のインフルエンザの流行が見られず、コロナ感染流行による受診控えもあって、少し減少しました。小児の患者さんは、一般のウイルス感染症、細菌感染症、予防接種、発達健診、アレルギー疾患などの診療が中心です。コロナ流行による受診控えもありますが、年間を通じて感染性胃腸炎が流行し、6月から8月にRSウイルス感染症が流行したことが小児外来患者総数を押し上げた要因と考えました。5月から日高村でコロナワクチンの集団予防接種が開始、6月からは個別接種も始めました。10月から12月はインフルエンザの予防接種をクリニックだけでなく企業に出向いて接種しました。

診療部門は例年通り小児科と内科一般を松本が担当しました。土曜の午後のみ隔週で北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。診療を支える外来業務は、師長の小島看護師、副師長の下村看護師、坂永看護師、井澤事務主任、野々宮事務員が1日平均50人の外来患者さんに対処してくれました。この人数は前年に比べて5人ほど増加していました。日高クリニック2階に併設している老人デイケア「シルバーコスモス」では、主任の森下理学療法士、竹村看護師、須内看護師が介護職員と一緒に1日平均18人の利用者に質の高いリハビリと介護を提供しました。日高クリニックから徒歩数分の所に、日高ケアセンターと認知症対応のグループホーム「ひだかの里」、通所介護「ひまわり」があります。日高ケアセンターでは管理者の山中ケアマネ、浜田ケアマネが在宅での自立支援に向けたケアプランを作成しサービスの調整を図りました。グループホームと通所介護では施設長の小島看護師、管理者の森下主任が介護職員と一緒に、ほぼ満床の利用者に、住み慣れた地域の住民としての生活が維持できるような介護を提供しました。外来、デイケア、グループホーム、居宅介護支援事業所が円滑に回るように、事務一般の管理を尾原事務長にお願いしました。

令和3年度の際立った動きとして、日高クリニックの介護部門が細木病院在宅部と統合したことです。介護職員のスキルアップと介護職員、利用者の確保に大きなメリットがでています。令和3年度は、全職員がコロナ対策を十分にとったことで、外来、デイケア、グループホームの職員に感染者が出ることがなく、正常運営ができたことがなりよりの喜びです。



日高クリニック



待合室



2診



処置室



検査室



事務室

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

- 平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設
令和3年3月 病後児保育「ワンパクひだか」休止

3. 2021（令和3）年度の動き

- 5月：日高クリニックグループ全体合同消防・防災訓練実施
日高村新型コロナウイルスワクチン集団接種開始
7月：小児を中心とした感染症（RS）が大流行
9月：ひだかの里 消防訓練・防災訓練
10月：インフルエンザワクチン予防接種開始
通所介護ひまわり 中央西地域包括ケア推進フォーラムに参加、発表
12月：日高クリニック 消防訓練
高知西バイパス（国道33号）全線開通
2月：介護事業所部門が細木病院在宅部と統合
3月：ひだかの里 防災訓練

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか
認知症カフェ	あったかカフェ

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡ 建物面積：372㎡

②施設の内容（各階の目的、機能別）

2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」
1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室

③標榜科目 小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 (2ユニット)	めだか ※認知症カフェ 「あったかカフェ」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認 知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員1ユニット当たりユニッ トの入居者と合わせて12名以 下 営業日：月・火・水・金・土・ 日曜日 定休日：木曜日 サービス提供時間： 午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

※「認知症カフェ」は「めだか」の建物を使って「あったかカフェ」を行っています。

部署責任者一覧 令和4年3月31日現在

診療部	
院長	松本和博
看護部	
看護師長	小島すみ江
在宅部	
シルバーコスモス主任・理学療法士	森下将多
日高ケアセンター管理者・主任看護師	山中由美子
ひだかの里管理者	森下小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾原 団

医師一覧 令和4年3月31日現在

小児科・内科	松本和博
整形外科	北岡和雄

職員数一覧 令和4年3月31日現在

医師	2	ヘルパー2級	9
看護師	5	保育士	3
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	3	車両班	2
社会福祉士	1	計	47
介護福祉士	16		



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

看護部

外 来

1 概要

看護師長：小島 すみ江
 構成職員：看護師 2名
 准看護師 1名
 合計人数 3名



2 2021(令和3)年度 目的・目標

1. 感染予防・疾病予防・健康増進を目的とした活動に努める
2. 個性性を重視した安全・安心な質の高い医療・看護サービスの提供と働きやすい職場づくりに努める
3. 個人情報保護の遵守に努め、情報を共有し、効果的なサービスを提供できるように努める
4. 災害対策に対して、研修・訓練の実施など役割を認識した行動ができるように努める
5. 関係機関と連携をとりながら地域に貢献できる
6. 健全で安定した効果的な事業運営に努める

3 活動内容・目標達成状況

1. コロナウイルス感染拡大を防ぐために、日高村役場健康福祉課と連携を取りながら、予防接種に関わった。また、感染を疑う患者に対しては、電話や呼び出しチャイムにて対応し発熱外来を設置し対応できた。また、他施設・職場での健康診断には積極的に関わることができた。

2. 乳児健診や特定健診・企業健診など積極的に受け入れた。また、毎日の朝会を通じて情報共有など行い働きやすい職場づくりを行っている。
3. 個人情報の適切な取り扱いや守秘義務については職員研修会を行い徹底している。
4. 定期的に行い意識づけができた。
5. 今年度はコロナウイルス感染症に対する予防接種を中心に地域と連携できた。
6. 節電・節水や薬品・消耗品の在庫をなくすように備品管理を行った。

4 次年度の課題

地域医療を目指した日高クリニックとして努力していく。

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

2021(令和3)年度 予防接種

月	インフルエンザ	四種混合	二種混合	MR	肺炎球菌	ヒブ	小児肺炎球菌	日本脳炎	BCG	B型肝炎	水痘	おたふく	ロタ	子宮頸がん	月間合計
4	0	9	6	11	1	8	9	7	4	6	9	3	5	1	79
5	0	8	3	7	0	14	14	8	2	12	4	5	8	1	86
6	0	11	4	8	0	11	10	3	1	8	5	3	5	0	69
7	0	14	0	3	1	11	10	3	4	8	2	3	8	1	68
8	0	13	3	12	1	13	14	4	4	9	11	5	6	0	95
9	0	11	1	4	0	11	11	15	4	7	4	3	3	1	75
10	124	11	2	13	1	8	8	6	4	5	7	9	2	0	200
11	189	10	0	7	0	12	11	4	4	9	4	2	5	0	257
12	0	9	4	6	3	13	12	25	2	12	5	5	8	1	105
1	0	11	2	4	4	12	12	16	0	7	4	5	5	1	83
2	0	10	3	6	3	5	4	19	0	3	5	4	1	0	63
3	0	10	0	9	3	10	12	20	5	3	8	4	3	0	87
年間合計	313	127	28	90	17	128	127	130	34	89	68	51	59	6	1,267

2021(令和3)年度 看護師業務表

月	内科	小児科	整形外科	細木病院紹介	他医院紹介	EKG	XIP	エコー	B1	生化	検尿	往診	注射	ワクチン	インフル予防接種	点滴	骨密度	特定健診	乳児健診	一般健診
4	554	320	26	0	21	10	31	0	83	67	30	0	24	89	0	23	2	0	3	4
5	563	407	56	0	14	7	17	0	70	50	30	0	23	83	0	18	2	0	3	1
6	544	492	32	2	24	2	24	1	90	63	39	0	17	75	0	10	1	2	1	0
7	617	625	54	2	24	6	35	0	114	65	49	0	16	71	0	22	1	1	1	2
8	546	383	33	5	24	1	28	1	83	49	48	0	19	100	0	19	2	1	3	8
9	528	286	24	3	27	8	20	0	84	53	52	0	12	77	0	16	1	1	1	1
10	664	395	45	2	29	6	25	1	63	63	42	0	11	78	237	12	3	4	4	2
11	829	481	25	4	23	16	40	0	101	71	67	0	9	71	629	13	0	7	2	3
12	622	462	29	3	19	7	25	0	88	58	27	0	12	106	132	7	0	1	1	17
1	480	330	29	2	21	8	22	0	74	54	25	0	4	83	0	13	0	0	4	2
2	495	297	23	1	16	7	22	3	67	57	33	0	7	56	0	10	2	4	2	1
3	506	310	20	1	11	24	38	0	100	82	52	0	5	86	0	18	0	7	4	14
合計	6,948	4,788	396	25	253	102	327	6	1,017	732	494	0	159	975	998	181	14	28	29	55

その他 日々、マイコプラズマ抗原、ストレプト、アデノ、RS、インフルエンザ、ヒトメタニューモウィルス検査など実施している。

(文責：外来看護師長 小島 すみ江)

細木病院

三愛病院
あつん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

総務・医事

1 概要

事務長：尾原 団
 構成職員：事務 1名
 医療事務 2名
 合計人数 3名



2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・外来総患者数12,132人、1日平均49.2人の患者が来院。医事課職員2名体制で診療報酬請求および受付対応業務を実施
- ・介護事業所総利用者数12,268人、1日平均37.6人の利用者が日高クリニック介護事業所を利用。事務員1名体制で介護報酬請求業務を実施（令和4年2月分より細木病院在宅部へ業務移行）
- ・法人内で連携した新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の実施
- ・日高村 新型コロナウイルスワクチン集団接種委託料申請
- ・近隣地域への認知度向上対策として、佐川町・いの町広報誌への広告掲載を継続実施
- ・外来無料送迎バスの運行（令和3年度延べ利用者279名※毎週月金運行）
- ・日高クリニックホームページの定期更新
- ・施設における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認・現場立ち会い
- ・消防訓練・災害訓練の実施や、施設全体の消防設備の維持管理を実施

- ・介護事業所部門での細木病院在宅部との連携強化
- ・老朽化の進む施設・設備・車両などの維持管理

4 まとめ

令和3年度決算では、事業収益が予算を達成することができなかった。

患者数は上半期、前年減少が顕著であった小児科で感染性胃腸炎、RSウイルス感染症などが流行し前年実績より大きく回復したが、下半期はインフルエンザなどの流行がなかったことや、年明けからはオミクロン株による新型コロナウイルス感染拡大第6派の影響による受診控えなどが重なり、内科、小児科ともに外来実績が伸び悩んだ。

次年度、引き続き感染拡大予防対策に取り組みながら、新型コロナワクチン予防接種の個別および集団接種継続や一般健康診断および特定健診の受診者積極的獲得などの保険予防活動にも注力していきたい。また、介護事業所部門の細木病院在宅部との統合にて、大きなマネジメント力を得られた。この機会を活かし、細木病院在宅部との連携を深め、増収、利益確保に努める。

（文責：事務主任 松田 岳）

3 今後の課題

- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の継続した実施
- ・外来および介護事業所の増収、患者・利用者増加、利益確保対策

在宅部

● 日高ケアセンター

① 概要

管理者	山中 由美子
構成職員	主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 1名 合計人数 2名

② 活動内容・目的達成状況

- 医療機関からの退院時における連携強化と円滑な在宅サービスへの移行調整を行う。
コロナ禍で退院前の面接やカンファレンスの開催が制限され、ソーシャルワーカーや病院の専門職からの聞き取りをこまめに行い連携に努めた。主治医や多職種などに専門的見地での意見を求めケアプランに反映するよう心掛けた。
- 行政および各事業所との良好な関係を築き、情報収集や連携に努める。
月1回の連絡・研修会に参加し関係機関との情報共有・連携を行った。
- 緊急災害発生時の行動指針等整備を行う。
大規模災害発生時BCP策定においては、本院の策定委員会に参加し策定に取り組み、隣接する施設との合同災害訓練を行った。
- 積極的に研修に参加し必要な知識や技術を修得し、専門性を高め資質向上を目指す。
WEB研修の参加や地域ケア会議・事例検討会への事例提供も行いマネジメント能力の向上・自己研鑽に努めた。
- 地域での相談窓口として、顔の見える関係づくり



に取り組む。
コロナ禍の影響もあり地域に出向いての活動を行うことができなかったが、広報誌でのPRを行った。

6、給付管理件数を伸ばし安定した運営が行われるよう努める。
実績に関しては、地域包括や医療連携室、近隣住民から直接の依頼もあり実績はやや増加傾向となった。

③ 今後の課題

高齢者支援において円滑にサービスの利用につながるよう医療機関など多職種連携・協働に努め、顔の見える関係性づくりや研修参加を行い個人の力量を高めていきたい。
自然災害発生時や感染症対策においてBCPの策定・研修・訓練に取り組んでいきたい。

(文責：主任看護師 山中 由美子)

● 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」

① 概要

主任理学療法士	森下 将多
構成職員	看護師 2名 理学療法士 1名 介護福祉士 1名 2級ヘルパー 2名 介護職員初任者 1名 厨房 1名 車両班 1名 合計人数 9名



② 活動内容・目標達成状況

- 利用者に対し尊厳を持って看護・介護・リハビリ

テーションを提供する。
・利用者の状態に応じて、ケアの方法や運動、レクリエーションの充実などを行ってきた。

- 2) 安心・安全なサービスを提供するため、根拠を持った対応を行い、スタッフ間での連携を強化する。
 - ・業務内容の変更が多くあり、その都度対策を検討して対応を行ってきた。
- 3) 感染症対策を徹底し、利用者または職員の健康管理を行う。
 - ・マスク着用や標準予防策を徹底して、職員行動制限も厳守し健康管理を注意して実施した。
- 4) 個人情報の遵守に努める。
 - ・利用者個々の情報は外部に漏洩しないように厳守した。
- 5) ミーティングなどを積極的に行い、全員で業務改善を行う。
 - ・月1回はミーティングを行い、業務改善を随時行ってきた。
- 6) 令和3年度の介護報酬改定にあたり、システムの変更を行う。
 - ・介護報酬改定にあたり、現状では不備なく変更を行うことができた。
- 7) 災害訓練、感染症訓練を定期的実施する。
 - ・想定される事項について、より現実的な訓練を行っていく必要があった。
- 8) 事業所として利用ニーズに対応できるように随時検討していく。平均利用者数18.7人/日を目指

す。事業所として利用ニーズに対応できるように随時検討していく。

- ・入院をされる利用者や中止・終了となる場合も前年度に比較して多く、平均利用者数も17.6人/日で目標を達成できなかった。

③課題

- 1) 細木病院在宅部との統合にあたり、必要事項を順次変更していく必要がある。
- 2) ワイズマンシステムの導入にあたり、操作方法などを習得していく必要がある。
- 3) 安定した人員確保に向けて調整をしていく必要がある。

④まとめ

利用者数に関しては、入院をされる方が多く、新規に利用される方も継続して利用されることが少なく中止や終了となる場合が多くあり、年間を通して前年度に比べて減少となった。細木病院在宅部との統合にあたって、必要事項を統一して、デイケア業務内容やサービス内容の変更・改善を図っていきたい。

(文責：シルバーコスモス主任・理学療法士

森下 将多)

● グループホーム「ひだかの里」



①概要

施設長：小島 すみ江
 管理者：森下 小百合
 構成職員：介護支援専門員 1名
 計画作成担当者 1名
 社会福祉士 1名
 介護福祉士 15名
 介護従事者 6名
 合計人数 24名

医療連携：小島 すみ江、下村 恵美
 (日祭日夜間輪番制)

②2021(令和3)年度の目標

- ①母体の日高クリニックと、24時間医療連携看護師と連携し、利用者さまの異常の早期発見に努める。
- ②利用者さまに安心・安全な生活をしていただくために、専門的な認知症ケアを実践すると同時に虐待・拘束を防ぐために、委員会活動を実施する。
- ③利用者さまが健康に過ごしていただくために、日高クリニックと連携し健康管理を継続する。
- ④定期的な災害訓練と備蓄品の管理を継続し、災害に備える。
- ⑤災害や感染などの場合も、事業が継続できるように担当を決め研修・訓練ができるように準備をして



ひだかの里 めだか



ひだかの里 とんぼ

いく。

⑥地域密着事業所として地域での役割を果たす。

③活動内容・目標に対する達成状況

日高クリニックと医療連携した健康管理、施設内の環境整備、職員研修などによる専門性習得により、利用者に安心した生活の提供ができています。また、当事業所は福祉避難所に指定されており、地震・水害・土砂崩れなどの訓練を定期的に行うことで、防災に対する備えと、職員の意識の向上を図っている。地域密着型事業所として、認知症予防カフェは継続開催しているが、コロナウイルス予防のため、地域の方の参加は見合わせていただいている。

④今後の課題

災害時には利用者・家族・地域の方々・職員が協力

(文責：管理者 森下 小百合)

● 通所介護「ひまわり」

①概要

管理者：森下 小百合

構成職員：担当者 1名

(ひだかの里めだか職員兼務)

合計人数 1名

利用定員：3名

開所日：月・火・水・金・土・日

②2021(令和3)年度 目標

- ①利用者さまのニーズに個別に対応する。
- ②作業などの提供により、認知症進行予防に努める。

③活動内容

グループホーム共用型ならではの特性を活かし、閉じこもりや他のデイサービスでは受け入れが難しい利用者さまも、柔軟な個別対応で利用につなげている。認知症進行を遅らせるように、個別に作業の提供をして

し対応ができるために、訓練を繰り返すことと、地域の協力体制を構築するための関係性を目指していく。また、災害や感染時にも事業を継続していくための、計画・研修・訓練の実施を母体病院と共同し順次していく。

⑤まとめ

利用者さまが安心して暮らしていただく支援をする。事業継続計画を順次実施していき、災害・感染に備えていく。地域密着型の事業所として、地域での役割を果たしていく。今後は、細木病院在宅部に移行していくために、全職員が対応力と実力を発揮することにより良い介護事業所を目指していきたい。

いる。デイサービス利用者が環境に慣れ、スムーズにグループホームへの住み替えができています。

④今後の課題

地域の認知症の方が在宅生活の継続できるように、地域密着型の事業所の役割として、日高村担当者やケアマネジャーと協力し、本人様の不安や家族の不満や負担を軽減できるように相談支援をしていく。他のデイサービスでは対応困難な方についても、柔軟に対応し必要な方に対してデイサービスの利用につなげていく。

⑤まとめ

認知症になっても住み慣れた日高村で、その人らしい生活が継続できるよう今後も支援していく。

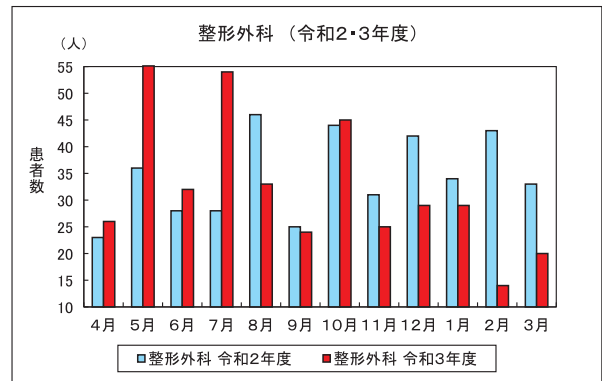
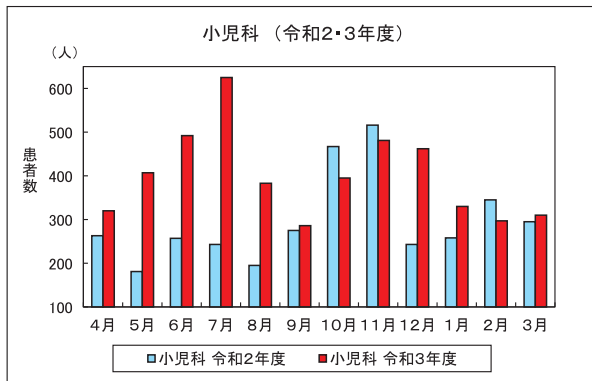
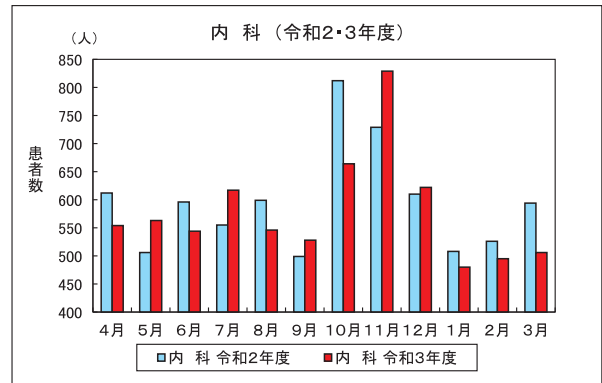
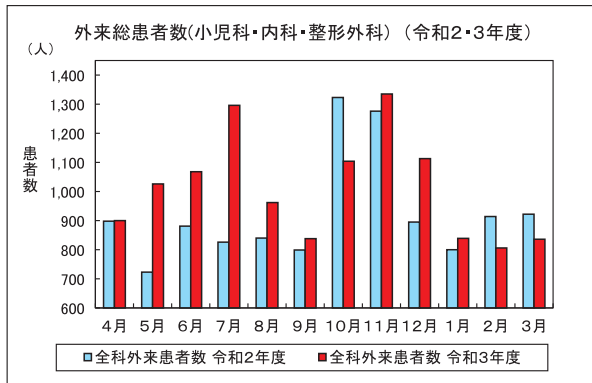
(文責：管理者 森下 小百合)

日高クリニック

■ 外来 業務実績

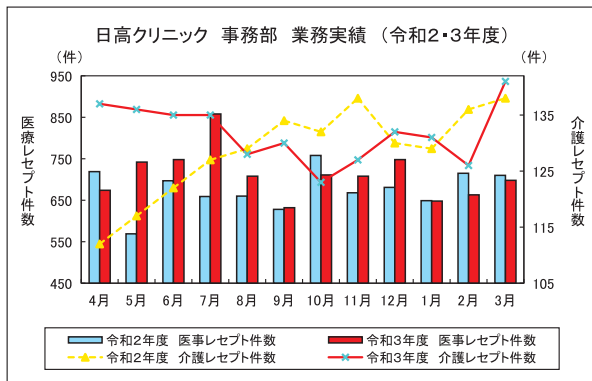
病棟形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外来	小児科(人) (1日平均)	320 (15.2)	407 (20.4)	492 (23.4)	625 (29.8)	383 (18.2)	286 (15.1)	395 (18.0)	481 (22.9)	462 (22.0)	330 (17.4)	297 (15.6)	310 (14.8)	399.0 (19.4)
	内科(人) (1日平均)	554 (26.4)	563 (28.2)	544 (25.9)	617 (29.4)	546 (26.0)	528 (27.8)	664 (30.2)	829 (39.5)	622 (29.6)	480 (25.3)	495 (26.1)	506 (24.1)	579.0 (28.2)
	整形外科(人) (1日平均)	26 (13.0)	56 (18.7)	32 (16.0)	54 (18.0)	33 (16.5)	24 (12.0)	45 (15.0)	25 (12.5)	29 (14.5)	29 (14.5)	23 (14.0)	20 (10.0)	20.0 (14.6)
	公費予防接種(人) (全種※インフル含まず)	76	81	66	65	90	72	67	66	100	78	59	83	75.3
	全科外来患者数(人) (1日平均)	900 (42.9)	1,026 (51.3)	1,068 (50.9)	1,296 (61.7)	962 (45.8)	838 (44.1)	1,104 (50.2)	1,335 (63.6)	1,113 (53.0)	839 (44.2)	815 (42.4)	836 (39.8)	1,011.0 (49.2)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・ 総務課	医事レセプト件数(件)	674	742	748	858	708	632	711	708	748	648	663	698	711.5
	介護レセプト件数(件)	137	136	135	135	128	130	123	127	132	131	126	141	131.8



※介護レセプト件数: デイケア・通所介護・グループホーム・居宅介護支援事業所の合計請求件数

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	48	48	47	46	44	48	47	49	50	49	50	56	48.5
	予防給付利用者数(人)	23	23	22	22	21	19	18	16	17	18	15	16	19.2
	合計	71	71	69	68	65	67	65	65	67	67	65	72	67.7

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

施設形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	42	41	41	43	39	41	37	41	44	42	39	43	41.1
	延べ利用者数(人)	368	357	379	380	346	333	341	389	390	337	312	408	361.7

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	18	18	18	18	19	18	18	18	18	18	18	19	18.2
	延べ入居日数(日)	535	558	540	552	531	531	552	521	553	555	476	543	537.3

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	4	3	4	5	7	7	8	7	6	5	6	6	5.7
	延べ利用者数(人)	47	38	47	51	55	60	60	59	50	43	43	45	49.8

